

第2回 ダムにおける入札契約方式検討委員会 議事要旨

平成15年12月11日(木) 13:30~15:30 ダム技術センター AB会議室

参加者：小澤委員長、大森委員、草柳委員、豊田委員、埜本委員、水野委員

要旨

ダム事業における計画・設計段階、工事調達段階、建設段階での入札契約方式の取り組み事例について説明し、民間企業の技術力を活かし、各段階でコスト縮減を図るための方法について議論し、以下の意見があった。

- ・ 計画・設計段階、工事調達段階、建設段階のそれぞれで、コスト縮減の取り組み結果が伝わる仕組みを考えていくことが重要。また、その効果を評価するにあたっては、事業全体にわたってトータルに検討する
- ・ ダムのコスト縮減に資する入札契約方式に関するビジョン・戦略の骨子を次回に提案する

当面以下の調査・分析を進める

- ・ 国土交通省以外の事例も含めた実態調査
- ・ 事業プロセスで、各段階での確定事項を見直し、民間企業から効果的な提案を求める段階・内容を検討
- ・ 各段階でのコスト縮減項目、手法の例を検討